

元・気・に・な・る・情・報・誌
よみつこ

月刊

Yomi

NARA + YAMASHIRO + IGA

12

Vol.252
DECEMBER 2022



グルメやショップ、
温泉クーポンで
得々!!

 Christmas

 Cake
2022

おなかも気分もぽっかぽか
冬グルメ



冬の街を彩る
ライトアップEVENT

意外な物も売れる!?

物価高の今こそリサイクルに注目

自然と暮らす 株式会社 創喜 / 出張耕平さん

新日本妖怪紀行 想いがつのって蛇と化す

伊賀もん コハペットサービス / 奥中敦子さん

特別記事 春日大社宮司 花山院弘匡氏
唐招提寺第八十八世長老 西山明彦師
「神仏習合の信仰文化が息づく奈良」
を学ぶ、学びの会

2022円の旅

大和三名園「慈光院」と、
小泉城の歴史探索



「煌めく夜の出会い」

撮影場所／若草山（奈良市）

○ 撮影者：コサ 📷 kosa_photo
モデル：まい 📷 ____muuu_

若草山ではまるで宝石のように美しい夜景を一望することができます。
鹿さんと一緒に見る夜景も素敵でした。

目次フォト 大募集！

yomiっこ「巻頭ページ」にあなたの写真を掲載!!

奈良の風景や伝統行事、イベントなど、
あなたのお気に入りの写真を毎月募集します。

2月を感じられる1枚を募集 締め切り：12月15日

①住所 ②氏名 ③電話番号 ④写真のタイトル ⑤説明文 ⑥撮影地
を明記の上、画像をメール（info@ynl.co.jp）に送付ください。

*応募作品の中から編集部での審査の上、掲載を決定します。
Instagram「#ならっこぐらし」でも応募できます。



永代供養墓

生前予約
できます

位牌壇 納骨・送付
宗派不問
檀家なし

光明山
みねのてら

阿弥陀寺

☎0742-45-2410
〒631-0027 奈良市学園赤松町2826-1
みねのてら阿弥陀寺 検査

LINEスタンプ発売中!

●ぽんわかスタンプ

●ビジネススタンプ



2022.12月号 vol.252

本誌掲載内容は11月4日現在の情報です。

「新型コロナウイルス感染症」の影響で、店舗の営業時間やイベント等の開催が変更になる場合があります。詳細は直接ご確認ください。

04 Christmas Cake2022

08 おなかも気分もぽっかぽか 冬グルメ

12 意外な物も売れる!? 物価高の今こそリサイクルに注目

40 冬の街を彩る ライトアップEVENT

18 特別記事 「神仏習合の信仰文化が息づく奈良」 を学ぶ、学びの会

春日大社宮司 花山院弘匡氏
唐招提寺第八十八世長老 西山明彦師

45 毎月使ってね! yomiっこクーポン!

SHOP

14...SHOP☆SHOP

MAN

02...自然と暮らす 株式会社 創喜／出張耕平さん

REGULARS 連載記事

07...美しいおもてなし

16...西の京病院

17...トドの毒舌

20...新日本妖怪紀行

22...タウンニュース

24...スポーツ大好き

「新庄ソルジャーズ」 「六条ミートボール」

26...読者のお便りFREE TALK&ちさとの星占い

28...クロスワードパズル&まめちしき

29...インフォメーション

「MUSEUM」 「ART」 「PLAY」 「EVENT」

33...サービスポイント2022のお知らせ

34...2022年の旅 大和三名園「慈光院」と、小泉城の歴史探索

36...伊賀もん コハベットサービス／奥中敦子 さん

38...生活向上委員会

42...プレゼント

43...かわいいな

44...こちら編集部



株式会社 読売奈良ライフ

<https://ynl.co.jp>



奈良の総合情報サイト **Narakko** 毎月25日デジタル
パンフレット配信!

<https://narakko.jp>

表紙写真／KARAKU、Imagami、光のページェント TWINKLE JOYO 2022

本誌に掲載している価格表示は、原則的に税込みです（特に明示あるものを除く）



昔の工場の様子
(写真提供：広陵町)



広陵町に靴下作りを
もたらした吉井泰治郎
(写真提供：広陵町)



手回しの編み機
(写真提供：広陵町)



デジタル制御の最新機から50年前の機械まで並ぶ工場内。靴下作りの歴史を感じられる



現代では画面に情報を打ち込むだけの
プログラミングも手作業。古い機械だ
からこそ職人の技術が随所に光る



約40年前の編み機。今では生産さ
れていないので、自分たちでメンテ
ナンスを行っているそう



細いかぎ針が円状に並び、針が上
下に動くことで編みこまれていく



チャリックス／編み機を自転車で動かして、オリジナルの靴下ができあがる

な糸を希少なヴィンテージマシンで時間をかけて編み上げること、ふかふかとした肌触りと、夏は蒸れにくく、冬は暖かいはき心地の良さを生んでいる。

一方、自社ブランドを立ち上げメーカーと同じ土俵に立ったとはいえ知名度はまだまだ。「また、広陵町は長年、靴下の生産量日本一」をアピールしていましたが、その靴下に出合う場所がありませんでした。奈良には多くの人が訪れているのに、広陵町に足を運ぶ人が少ないことに課題を感じていました。創喜の靴下、広陵町の靴下を知ってもらいたい。そう思った思いから誕生したのが「チャリックス」と「S.Labo」だ。

チャリックスはルーズソックスを編んでいた80〜90年代製の編み機に自転車を取り付け付けた装置。ペダルを約10分間漕ぐだけでオリジナルの靴下が編み上がるというユニークさから人気を呼んでいる。

S.Laboは工場内のガレージの一部を改装して昨年誕生した体験施設。自社ブランドが買えるショップに加えてチャリックス、端材を使ったぬいぐるみ作り体験などのワークショップを行う。

アイデアは職人が目の前で蕎麦を打つ蕎麦屋から。「工場見学や靴下を作る体験を通して製品になるまでの背景・過程を見せることで付加価値を見いだしてもらおうと考えました。ファクトリーブランドだからこそできる強みですね」

町を歩けば至るところに「靴下のまち」と書かれた看板。北葛城郡広陵町は靴下の生産量日本一を誇る町だ。明治末期に馬見村（現広陵町）の吉井泰治郎が編み立て機を購入し、靴下作りを始めたことをきっかけに、当時衰退していた木綿織りに代わる農家の副業として広陵町全体に靴下産業が根付いた。

戦後は高度経済成長とともに発展。最盛期には200軒の工場が軒を連ね、「ソックス」という名のスナックもあったそう。しかし海外生産の安価な靴下が増えると、価格競争が激化。年々工場は閉鎖され、現在町に残る工場は40軒ほどに減っている。

その中で、近年は伝統の技術を受け継ぎながら靴下製造と新たな挑戦に取り組む工場もある。株式会社創喜もその一社だ。

創喜は昭和2年（1927）に創業した「出張靴下工場」に始まる老舗メーカー。現在は出張耕平さんが5代目を継



vol.175

株式会社 創喜
出張 耕平さん



「私には広陵町に靴下のテーマパークを作りたいという思いがあります。靴下工場を中心に衣・食・遊、泊まで揃えられたら。広陵町に滞在する時間、人が増えていけばうれしいです」。靴下を創る喜びが町に喜びを創り出そうとしている。



株式会社 創喜 (S.Labo)

北葛城郡広陵町足相6-5

【ショップ】10:00〜17:00

(土日祝は9:30〜)

※体験は事前予約優先／WEB受付

TEL.0745-51-0366



DEBARI KOHEI

1979年生まれ。会社員を経て30歳の時に創喜の5代目を継ぐ。素材にこだわりヴィンテージの編み機でつくる「Re Loop」などPB商品を手掛け、「チャリックス」、「S.Labo」を通して広陵町の靴下の魅力を伝える。



続きは電子書籍で見てね



Rakuten ブックス